



No.3 (平成14年)
 社会福祉法人 鶴風会
 東京小児療育病院
 みどり愛育園
 東京都武蔵村山市学園4-10-1
 電話(042)561-2521(代表)〒208-0011
 Eメール kakufuh@din.or.jp
 後援会
 東京都中野区本町2-15-13
 電話 (03) 3372-7650 〒164-0012

春に向けて

総括施設長 鈴木康之

寒い冬が過ぎ、暖かな季節を迎えてお
 ります。皆様にはお変わりなくお過ごし
 のことと存じます。日頃より施設運営に
 つきましては様々なご指導・ご援助を頂
 き、感謝申し上げます。

二十一世紀という新時代、日本経済の
 混乱が社会を暗くしております。構造不
 況から始まり、少子高齢化時代、先行き
 が見えない不安が迫ってきます。一方
 は、高級そうな新車が走り回り、豪華な
 品々がデパートに溢れます。けっして不
 況とは思えないような世相も垣間見られ
 ます。海外旅行などはままならなかった
 頃に比べれば、日本はまだまだ豊かな国
 であると思えます。

しかし、悲しいくらい貧しく感じる
 ときがあります。わがもの顔で、傍若無人
 に振る舞う若者達、利権を逐う行政・施
 政者など、心の貧しさこそ悲しいもので
 す。本当の豊かさは、いくら持っている
 かではなく、どれくらい与えられること
 であると思えます。

汚れない澄んだ瞳の障害児たち、その
 笑顔こそ、世の中を明るく豊かにしてく
 れます。一生懸命に生きるその姿で、大
 切なことは一生懸命みんなと一緒に生き
 ることだ、と教えてくれます。心暖かく
 するその笑顔、このかがやく瞳を守って
 ゆきたいと願います。

西多摩療育センターの計画が都庁から
 許可されました。障害児者の方々のため
 に建てられる新しい施設が、社会を明る
 く豊かにするものになるように、いっそ
 うのご指導とご援助をお願い申し上げま
 す。

「社会福祉制度の動き」

みどり愛育園園長 山田 和孝

二〇〇三年度から障害者福祉サービス
 は、これまでの行政が受け手を特定し、
 サービス内容を決定する「措置制度」か
 ら障害者が自らサービスを選択し、契約
 によりサービスを利用する「支援費制
 度」に移行します。この制度においては、
 障害者の自己決定を尊重し、利用者本意
 のサービスの提供を基本として事業者と
 の対等な関係に基づき、障害者自ら選択

し、契約によりサービスを利用するのが
 原則です。その基本的な仕組みは、まず
 (1) この制度で支援費支給を希望する
 障害者は、必要に応じて適切なサービス
 選択のための相談支援を受け、市町村に
 支援費支給の申請を行う (2) 市町村
 は支給を行うことが適切であると認める
 ときは、支援費決定を行う。(3) 都道府
 県知事の指定を受けた指定事業者、施設
 との契約により、障害者福祉サービスを
 利用する (4) サービスを

受けたときは、その費用は本
 人及び扶養義務者の負担能力
 により応じて定められた利用
 者負担額を支払うとともに市
 町村は、サービスの利用に要
 する費用の全体額から利用者
 負担額を支援費として支給す
 る。また、やむを得ない理由
 で上記の制度が利用できない
 ときは、市町村が措置によりサービスを
 決定し支援が始まります。

支援費には居宅生活支援費と施設訓練
 等支援費の二つに大別されます。居宅生
 活支援費には、居宅介護(ヘルパー)、
 デイサービス、短期入所、知的障害者地
 域生活援助(グループホーム)が含まれ
 ており、施設訓練等支援費には、授産施
 設、更生施設、療護施設、通勤寮等が含
 まれており、また、それぞれの障害の種
 別にも分かれていきます。

支給決定の際にも、(a) 障害の種類
 及び程度その他の心身の状況、(b) 介
 護を行う者の状況、(c) 居宅生活支援

費の受給の状況 (d) 施設訓練等支援
 費の受給の状況 (e) 支援費支給に係
 わるもの以外のサービスの利用状況
 (f) 障害者の利用意向の具体的内容
 (g) 障害者のおかれた環境 (h) 居
 宅(施設)支援の提供体制の整備の状況が
 勘案されて決められます。

この制度の事業主体は、施設事業では
 社会福祉法人、公共機関、社会福祉協議
 会ですが、居宅サービスは介護保険同様、
 法人であれば何でも参入で
 きることです。



以上が、支援費制度の概
 要です。なお肢体不自由施
 設、重症心身障害施設、自
 閉症施設は含まれておりま
 せん。今年四月から契約に
 よる自由競争によるサービ
 ス提供が始まるわけであり
 ますが、この制度の最大の

狙いは競争による、サービスの質向上と
 供給されるサービス量増大であると思
 います。特に、在宅サービスの質と量の改
 善は、障害者が在宅で生活する支えとな
 ることは明白であります。身近な地域で
 障害があるなしに関わらず暮らしたい、
 そのためには近くに利用しやすい生活を
 支援するサービスが有ればと思うことが
 多々あります。その
 為にこの制度が役に
 立つのであれば、そ
 れだけでも制度の存
 在理由があると思
 います。





介護保険事業に携わって

在宅支援部

平成十二年四月から施行された介護保険制度に伴い、私達の病院でも介護保険事業を開設しました。開設当初は職員二名でケアプラン作成、市からの委託による介護保険調査を行いましたヘルパー八名により訪問介護を開始しました。発足当初は、利用者も私達職員も介護保険に不慣れなため、利用者宅へ何度も足を運びお互いに理解を深めていきました。そして、介護保険の基本的理念である利用者自身の生活は利用者自身で選択する豊かで自立した生活を送れるよう利用者の意に沿ったケアプラン作成に留意して、サービス提供を行ってきました。訪問調査先から一件、二件と依頼が入るようになり現在までに約百名のケアプランを作成してきました。

ヘルパー派遣にあたっては、利用者に希望事業所を聞いた上で当事業所からヘルパー派遣とすることが多く、すでに市からのヘルパー派遣を導入している利用者は、同じヘルパーを希望する傾向があります。このような場合は、当事業所にヘルパー登録をしてもらって仕事を始

めたケースもあります。このようにして始めた事業も二年たった現在、ヘルパーは二十名を越えました。ケアプラン件数、訪問介護件数共に順調に伸びてきてはいるが、この間に介護保険制度の一部改正もあり、その都度サービスを提供する上で間違いなく対応していくが必要でした。

ヘルパーの協力により、利用者とのトラブルやクレームも少なく、地域の中に東京小児療育病院の名前も浸透しつつあり、利用者からの紹介も多くなっています。

平成十五年より開始される支援費制度により、在宅支援の柱として益々ヘルパーの重要性は高くなると思われます。

豊かな人間性を備えた上で常に知識、技術向上を図る必要があり講習会や勉強会の機会を設け、ヘルパー自身はもちろん事業所としても成長を続け利用者に選ばれる事業所を目指します。



『ボランティアの声』

ボランティアについて考える事

岡野 平八

私は昨年三月に四十四年のサラリーマ

ン生活を終えました。生来のじっとしていられない性格からして、とても毎日が日曜日という生活に耐えられぬものと考へ、当院でボランティアを始めたというのが正直なところで、別に崇高な志があつてのことではありませんでした。

ただ、当院に来てみてほとんどの子供達が、ベッドや車椅子上で生活している状況を見た時、大変なショックを受けた、同情を禁じえませんでした。

私がやっていることと言えば、すみれ病棟でおむつたたみやシート交換などを週三回程と時として公園などの散歩の付き添い、夏は水泳の手伝いなどほんの微々たるものですが、それによって職員の方々の負担が少しでも軽くなれば、時間的気分的にも余裕ができて、患者さんのお世話に余裕ができるかなと考えております。

一月にボランティアに対して病院主催の新年昼食会を開いて下さいましたが、出席者九名のうち男は私一人でした。また、当院の職員の方も女性が主体であり一方世間一般でも共働きをしながら家事育児をやり、病み老いていく親の面倒を見るのもほとんどが女性である現状を考へる時、今の日本は大げさに言えば、女性で持っているという感じがします。

世の男性の理解と奮起が大いに望まれます。特に私のような余暇の多い定年退職者がこの方向に目を向け参加されることを望みたいと思います。

《ボランティアだより》

* 摂食指導講座 *

昨年十二月一日(土)に開催、ボランティアの方五名が受講されました。当院OTの小畑氏による、実体験を交えながらの「摂食」のメカニズムや介助方法の講義の他、実際に利用者の方に食事介助をして頂きました。受講者からは、勉強になった、実際の介助は難しかった、ただ介助するのびなくコミュニケーションやふれあいが大切と実感した等の感想を伺いました。

* ボランティアの新年会 *

今年の一月二六日(土)、職員食堂にて、日頃ボランティア活動にきて下さっている方々をお招きし、新年会を開きました。ボランティアの方からは、生きがいになっている、経験がヘルパーの仕事に生かされている等の感想や、いろいろな御指摘を頂き、またボランティアの方士の交流もはかれ、なごやかな会となりました。

ボランティア

に関する問い合わせは、
庶務課 高野
・ケースワーカー 大川まで。



ペンリレー

部署紹介

「ケースワーカー室」

主な仕事は、相談業務です。部屋は、診察と待合室の間で歯科室の前にあります。いつも、「どうぞ」と部屋のドアは開けております。

その他、関係機関との連絡調整や訪問で、出かけることもあり、日々バタバタとしている様子は皆様お気付きのことと思います。

構成メンバーは、女・男・女と十才づつ若く、三人です。

当院を必要とし、利用される皆様の健康なくらしを願ひ、各スタッフと共に仕事をしております。



新人紹介

- ①氏名・所属・出身地
採用年月日
- ②自己PR・趣味
- ③仕事に対する心構え

① 板倉由美・給食(臨)・東京都

H13年5月1日

② 東京都出身で小中学校は地元武蔵村山です。趣味は、ドライブくらいで、バイク(中型)も所有していますが、現在は乗っていません。機会があればと思っています。最近関心のある事はパソコンです。(今さらとも思いますが...)何でもチャレンジしなくてははいけません!

③ 給食のみなさんに、助けて頂きながらこれからも一生懸命勤めたいと思います。どうか皆さんよろしくお願ひします。

① 大越優美・医局・北海道

H13年5月1日

② 昨今の今頃は、北海道函館で漁師をしていた、家族の子供をたくさん診ておりました。そのせいか何か、外来のNナースは私を「北海」と呼びます。荒波で鍛えたこの体、使ってください。

③ 院内で特に目立たない存在のため、この新人紹介も時期がずれてしまったようです。今後共、よろしくお願ひ致します。

① 柴谷フサ子・庶務課長・鹿児島県

H13年6月11日

② 趣味は散歩で、ブラブラ歩きながら他所の家の庭を眺めて廻ること。それからドライブも好きですが、方向オンチのため、地図で何回も研究しないと出掛けられません。

③ 以前の職場と180度の違いに戸惑ってばかりいますが、皆様にご指導いただき

ながらいろんなことを勉強させてもらおうと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

① 秋元美知子・看護部長室・東京都

H13年7月1日

② 四年前まで大南に住んでいました。現在は三鷹から車で通勤しています。

二十年前には母が用務手で勤務しており、なにかの縁があったようです。

趣味という程ではありませんが、ハーブ等の草花いじりが好きです。

③ 看護師としての

二十六年の経験を

生かしながらも、

経験の浅い小児、重心については、前向きに学ぶ姿勢で利用者さん達と関わってゆきたいと思っています。



① 伊藤善文・西一病棟・療育員・静岡県

H13年8月1日

② 趣味は読書・野球観戦・夜の散歩

将来の夢は、家でペンギンを飼う事です。が、中々いいのがいないのと、妻の反対をどう押し切ればいいのか頭を悩ませています。

③ 以前は千葉県にある児童養護施設で働いていました。初めての事ばかりで迷惑かけっ放しですが、楽しく仕事に取り組んでいきます。皆様宜しくお願ひ致します。

① 尾崎香奈子・西一病棟・看護師・北海道

H13年8月1日

② 自分の運転でドライブする事が大好きです。免許を取ってまだ1年程なので遠出はあまり経験はありませんが、2ヶ月前武蔵村山へ引越と同時に愛車を廃車にできたのですが、手放すともさびしくまた自分の車がほしいと思っています。近々買っちゃおうと思います。

③ わからない事が多すぎて頭の中がゴチャゴチャです。が、一日も早く仕事に慣れ利用者と仲良くなりたいです。

① 甲斐美輪・西一病棟・看護師・宮崎県

H13年9月1日

② 9才・7才・9ヶ月の3人の子育てに笑ったり・怒ったり・泣いたり忙しい日々を送っています。

③ 人見知りで、とろいので慣れるまでに時間がかかり、皆様には何かと御迷惑をおかけすると思ひますが、一つ一つ大切に一生懸命がんばります。どうかよろしく御指導お願ひ致します。



① 柴本ハル子・給食(臨)・岩手県

H13年9月22日

② 三陸の自然の中で育ちました。そのせいか天然ボケがちの私です。趣味は旅行、ガーデニング、歩くことが好きです。暇があればブラブラと家の廻りや多摩湖の方まで歩いていくこともあります。

③ 当院にお世話になりましたがまだ日が浅くわからないことばかりですが自分なり

に一生懸命頑張って行きたいと思っておりますので、ご指導の程宜しくお願い致します。

① 加藤美恵子・西二病棟看護師・東京都
H13年11月1日

② 今までの看護経験の多くの時間を、一般小児で送ってきました。重症心身障害児施設での看護は初心者です。看護学校卒業したての気持ちで、今 毎日を過しています。何事もスローペースな自分なので、仕事を覚えることも、環境に適応することも、時間がかかると思いますが 宜しくお願い致します。

③ 自分の出来る範囲のことを確実に行うよう努力します。



① 浅見奈緒子・保育室・武蔵村山市
H13年12月7日

② ダンスが好きで舞台上に立ちたいと思い、昨年夏ミュージカルに出ることが出来ました。以後ダンスレッスンに通っていましたが、現在は休養中です。

③ 今までの保育経験を生かし、子供達が元気で楽しく過ごせるように心掛けていきたいと思えます。

① 佐藤みな子・洗濯場(臨)・いわき市
H13年12月17日

② 趣味は、バレーボールとカラオケが

大好きです。

③ 前の会社が倒産して今は、友達とバラバラになってしまったので、久しぶりに会って食事をしながら、新しい職場の話をしていたところ、みんなが人間関係で悩み苦しんでいることに、私はびっくりしました。その私は、主任さんはじめ、みなさんいい人達に巡り合い、仕事も優しく教えていただき、昼休みも楽しく食事ができ本当に幸せだなと思いました。これからも足手まといにならないように一生懸命働きたいと思えます。

① 武智信幸・医局・千葉県
H14年1月1日

② 趣味、スポーツ観戦。野球はなぜかドラゴンズファン(なぜでしょう?)。休日の楽しみは二人の子供と公園に遊びに行くこと。



③ 療育の分野は初めてですが、以前から勉強してみたいと思っていました。わからない事も多いと思いますが、病院スタッフの皆様と仲良く仕事をしていきたいと思えます。

① 三浦佳奈・西一病棟看護師・神奈川県
H14年1月1日

② 趣味は、ショッピングや映画鑑賞です。海外旅行も好きなので、今年は旅費を貯めて、イタリアに行きたいと思っています。

③ 利用者の皆さんやスタッフの方々と

コミュニケーションを図りながら、楽しく仕事をしてゆきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

(順々採用順)

編集後記

今号より、多摩地域の紹介したいお店などの情報を載せることになりました。そこで、情報大募集いたします。本館受付の「はぐくむ箱」にご寄稿願います。

『多摩に行くなら、こんな店』 — 発見・紹介コーナー —

第一弾として、東京小児療育院への玄関口である西武新宿線「玉川上水駅」より徒歩10分のお店を紹介いたします。

『いろいろのギャラリー・ティールーム茶遊(さゆう)』

水と緑の散歩道、玉川上水緑道に近いティールーム。ピーコックを曲がって小学校の側に屋根に勾配のあるおしゃれな外観が目印。

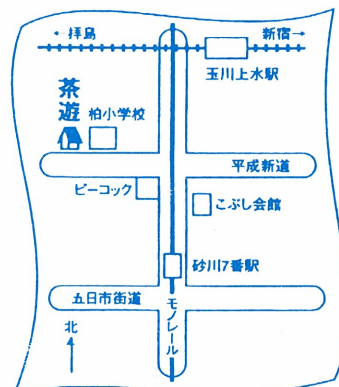
メニューはダーズリン、アッサムなどの紅茶。自家栽培のハーブティーなど。また、ギャラリーの名の通り、毎月陶芸、染織りなどの企画展が開催されています。企画店の日程はホームページでも案内されています。

営業/水・木・金・土の11時から17時(作品の開催時は日曜も営業)

休業日/祝祭日および1月 8月は休み

ホームページアドレス / <http://www2.tten.ne.jp/sayu-tea>

問い合わせ/立川市柏町 4-15-2 042-535-4900





社会福祉法人鶴風会 後援会だより

後援会だより

後援会副会長 五島 瑛智子

二〇〇二年、新世紀を期して従来の後援会だよりは鶴風会の法人および施設の活動を合同でお知らせする広報誌“はぐくむ”を創刊することになりました。今回第三号となります。昨年は米国での同時多発テロが世界を震撼させ、日本の社会にも経済状況にも大きな影響を与えました。私共の施設をとりまく周囲もますます厳しさを増しております。

社会福祉法人鶴風会の事業を支援する後援会の主な活動は、主として会員からお寄せ頂く寄付金、父母会に協力して開催するバザー、および後援会が年に一度、十二月に開催するチャリティーコンサートなどで、毎年約三千万円を目標にしております。

二十年にわたり続けてきたコンサートは毎回約六〇〇名のご参加を頂き、一九九八年まで続けてまいりましたが、社会情勢が厳しくなり、従来のやり方では、開催が難しくなりましたので一九九九年は中止いたしました。そこで二〇〇〇年からオルフェの会として新しく音楽を主としたコンサートを企画しましたところ、多くの方々の御賛同を得て第二回を二〇〇

〇一年十二月八日に開催いたしました。

〈第三回 オルフェの会のお知らせ〉

二〇〇二年十二月十五日(日)

午前十一時三〇分より、全日空ホテルで行います。年末のお忙しい時期ではありますが、今からスケジュールに加え、是非御参加下さいませよう、御案内申し上げます。

〈募金計画について〉

一九九七年、あきる野市に東京都が障害児のための小・中学校を設置いたしました。その際、身障児の父兄の方々から学校内に是非、身障児専門の医師による診療所をとの要望があり、学校内の建物の一部に診療所を開設し、鶴風会の医療スタッフが交替で、診療を行ってきまして。しかし、時が経つにつれ患者が増え手狭の診療室では対応できなくなりました。そこで、東京都所管の秋川高校の跡地の一部を借り、西多摩療育センターを開設することの是非が検討され、東京都の理解のもとにその計画が進行しています。但、建物は自前で建てなければならぬので、かなり大きな負担を負うこととなります。しかし、その地域に今、医療施設を作ることは、経済上の見通しさえ立てば、将来必ず地域にも、身障児及びその家族にも役立つことは明らかなの

で、所轄官庁とも相談しながら現在その方向で、計画を進めています。この事業には、父母会の方々は大変誠意をもって活動し、陳情や要望をくり返し行ってきました。後援会としても是非応援していきたいと思っております。

この件については法人も広く募金を計画しているのです、後援会もできるだけ対応できるように、その折には皆様方の御協力をお願い申し上げます。



編集部から

評議員 小川 昭子

会員の皆様御元氣のこととお慶び申し上げます。後援会だよりを“はぐくむ”の後部にご一緒させて頂いてから早や三号を発行することになりました。発行に当たって時々編集会議のため病院に伺うよ

うになり、病院が益々身近なものに感じるようになりました。大方夕方何うのですが、外来がその時間でも混み合っており、先生方、看護師さん、その他の職員の方々が、小走りに活躍して居られる姿を拝見し、感謝の気持ちで一杯になります。先輩の先生方が、並々ならぬ御努力で開院して下さいました病院が、今後輩の先生方のお力によって日に日に隆盛となり指折りの病院になったことは、本当にうれしく胸が熱くなる思いが致します。そして地域医療に大変お役に立っている事を耳にする度に誇りに思うと同時に益々応援したい気持ちになります。又西多摩地区の方々の為にあきる野市に作る病院にも莫大な資金が必要なのです。今迄にも多くの方々の大変なお骨折りにより、チャリテイバザールや、オルフェの会を催し、その収益を建設資金に積み立てていますがまだまだ程遠いのです。この不況の時代に大変恐縮ですが、皆様の御協力を切にお願ひ申し上げる次第でございます。最後に皆様にうれしいニュースをお知らせ致します。当後援会の評議員であられる東邦大学学長青木継稔先生が去る十一月十六日十七日十八日東京ビッグサイトに於ける日本小児保健学会の念頭を努められました。その学会に少しばかり協力致しました所、御招待を頂き一日のみ出席させて頂きました。大変スケールの大きな内容豊富な実りある学会でしたが、大好評、成功裡に終わったことは、才能と同時に先生の立派なお人柄によるものと、会員一同拍手をお送り申し上げます。

鶴風会後援会(寄付者)芳名

平成十三年七月、平成十四年一月
延三九八名(五十音順・敬称略)

- 天野 八郎・安西 美代・相沢ミツエ
阿曾須巳子・荒木美枝子・新井 京子
安西啓二郎・相見 豊子・青木りつ子
浅見 薫子・阿部 茂子・浅川 恭行
阿部 雅章・アキヨシカヅヒサ・足立茂代子
井上 照子・井上 瑞穂・五十嵐いづ子
井上 高雄・井上 裕子・石川 キク
諫山 種子・石田 秀子・伊藤 葛子
今井まつ江・池田喜久子・磯部 キミ
石井 レイ・井上 礼子・伊藤 ヒサ
石澤印刷・伊東 モト・市来フジエ
伊藤 文子・飯国紀一郎・飯国 弥生
猪俣賢一郎・一林 繁・糸 静子
伊藤 元博・今崎 正生・伊藤 圭子
石田 文枝・石西 滋・五十嵐良典
牛込狂一郎・梅田 眞子・漆畑 修
梅田 正法・宇田川玲子・宇野 拓
上野 洋子・梅田 嘉明・白井 重三
江口 環禮
小川 昭子・及川 貞・及川和加子
大脇 照枝・大熊 進・忍足美代子
岡村シマ子・小澤 一男・大島 誠行
小原 謙一・大橋 和男・小川 富美
小田桐 恵・奥村 研三・大木俊一郎
岡本 康介・小原 明・小原 桂子
岡山 哲廣・岡田 研吉・大友 伸子
岡田 孝子・小野田 絹・大久保 泰
大竹 均・大山 みつ・大塚 博生
長田 安代・大木 英子
釜泡登志子・勝田三枝子・川南 サチ
金子 晴生・金森 勝士・狩野登志子
川原 裕一・嘉屋 文子・加藤 葉子
加藤 光子・加藤まこと・加藤祐之介
葛西まゆみ・川野 報子・河村 康明
河村 裕子・金子 元彦・加藤 喜久
川上 裕子・嘉悦 敬子・金田 律子
鹿島田忠史・金子クニ子・川井 仁
柘原 宏久・加藤喜美子・亀井 麻子
神林 隆元・鎌田 直子
木村甲子郎・北村 清明・木山 博夫
菊池 信彦
倉根 理一・黒田 節子・久保田くら
黒田 員栄・久保 修一・久保 初美

- 桑原 耕三・黒田 光保・久保美智子
月花 亮・阮 王玉
京浜クリニツク
小林 善郎・駒林とめ子・古賀 和子
後藤千恵子・呉 政子・小松 栄一
小出 誠・小林登喜子・河野 静代
佐藤 敏・小林 禮子
後藤 つや・斉藤イサラ・斉藤 英子
指田 和明・寒河江和子・佐藤 香
斉藤 長則・斉藤 達子・桜井 様子
先山 隆司・佐川千枝子・佐藤 重雄
佐々 英達・斉藤 勝・佐地 勉
斉藤 伸行・斉藤 康子・笹 美智子
佐多 由紀
正田二寿子・島 和・東海林幸子
嶋野 栄・嶋崎紀代子・嶋田 寛子
波谷 昌良・設楽 誠・城 妙子
志鳥眞理子・渋谷 朝子・篠崎 松江
島峰 元子・白井 貞子・獅山富美子
塩野 則次・柴 昌徳・清水 一輝
志村 博基・新貝 保子・島田 敏雄
篠塚 裕子
末吉 卓哉・鈴木まち子・杉本 とし
杉山 尚子・杉原 明子
菅野 俊一・菅野 寿子・鈴木 秀明
炭山 嘉伸・鈴木 茂
関口 喜久・瀬戸富喜代・関 静
関 俊子
高橋 恒雄・莊子 英彦
高橋 和子・高垣 益子・田郷 寿正
多田 正子・田比良 勉・高槻 義夫
棚瀬 延・高橋 清子・高橋比路美
高尾ツツミ・田中 園子・高橋 篁子
田沼 博・武田 徹・竹沢 修一
高橋 久子・谷 絹子・高木 芳夫
高木由紀江・立原 芳子・田中 明美
高木久江・竹内 忍・高木三子子
田部 秀山・武田みつ子
高見合クリニツク
鶴岡 康子・辻本公美子・壺坂比路里
塚越 実
豊田 道子・富岡 瑞子・寺野 亮子
豊島 久子・富岡 俊也・土沢 昭三
長野 文子・直井喜美子・中平 貴子
中村志津子・中倉千鶴子・中島 桂子
中島 京子・永沢 康滋・中里恵美子
中里 良・中野 実・中山 寿子
仲村 健一・中村きよ枝・中村 一男

- 中島 和子・中野加寿枝・長野 啓子
中村 脩・並木 温
西岡 将・西平 守夫・丹羽 修
西宮 常代・西沢 憲司・新野 稔
野口 道子・能登路民子・野中 杏栄
野中 博子・野中 哲・野本 一臣
野沢 明子
畑 靖子・橋本 一栄・蜂谷イソ子
林 馨・橋詰 直孝・服部 睦子
羽根田道代・早川 浩市・林 栄子
原原 千鶴子・林 秀子・坂堂美都子
原田千鶴子・原 啓・早川 芳江
原田 住江・原田 馥子・原まどか
原田裕美子・原田 則雄・端田 泰三
平沢 幸子・東出 祥子・平岩扶美子
弘瀬 富美・樋口 正俊・菱沼 愛子
平嶋 信子・土方 淳・平田 徹
檜垣 有徳・久武 朋子・蛭田 啓之
平山 節子・平山 ゆき・藤井奈保子
深見 利子・藤井 京子・藤田ルリ子
府川 則子・藤崎 きよ・福永 光子
福田 孝子・藤田よし江・古谷 貞子
福井 卓也・深町 公美・福田 敏雅
堀友之進・星野 和子・堀川 一博
発地瑠璃子・保科 光平・堀田 和江
松野マサコ・丸山 和子・正林婦美子
牧野 アツ・松本 知子・増田登志子
黨民族舞踊文化財団
松本 誓子・丸茂みや子・松島 正治
松山 八重
前村 家昌・松岡 昌子・前田 澄子
三浦 真一・宮本 みち・宮川千鶴子
宮崎 信・水野久美子・三木 英子
宮川美智子・水吉 秀男・水吉 陽子
水落 笙子・三登 和代・水野 惇子
三塚浩四郎・三宅 三・水野 孝子
宮地麻美子・三輪 典子
村上リョウ・向山 秀樹・向山 和代
村上久仁子・村川世津子
森田 和子・森 勉・森 紘子
森澤 豊・森 靖子
山田三枝子・矢島 正・山住美津子
屋代 英也・柳澤 信子・矢高レイ子
矢野 春雄・山中 さだ・山田 智政
山本みどり・矢田由美子・山出 孝子
山中みよ子・山上 知子
湯川 玲子・由布 水城・湯浅 ふく
吉見 梓・横手 方子・横山 隆子
吉野谷友香・依田 桂子・吉田 友英

- 米山 杏子
渡辺 喬・和田 俊洋・若月 澄子
若江恵利子・渡辺古都江

社会福祉法人鶴風会(寄付者)芳名(法人団体・個人)
平成十三年六月、平成十四年一月
八十七名(五十音順・敬称略)

- あきる野学園PTA進路委員会
オルフェの会・鶴風会後援会
施設後援会・セントラル病院
立川酸素(株)
東京千代田ライオンズクラブ
東京小児療育病院有志一同
中野区医師会ゆうゆう倶楽部・父母の会
武蔵村山市空手連盟・宮寿会
井上 美俊・板垣 紀夫・岩本 靖雄
鶴川美登里・白井 潔子・榎本 ユキ
大谷 巖・小川 昭子・笠井卯多子
加藤 勉・倉島 撰子・齊藤八重子
齊藤 真・佐羽 俊男・城 佳子
鈴木 康之・清宮 祥子
長田 栄子・中島 栄子・二宮 文乃
長谷川敬恭・舟橋満寿子・福岡 憲二
細谷 俊夫
松島 英乃・丸山 能久
山谷 登・山崎 真弓・山縣 文子
山田耕一郎・吉田 進・渡辺真佐子
安部 浩一・阿部美代子・秋本 高弘
今井 敏樹・石野 裕子・伊藤 雅子
猪狩 祥子・石丸正太郎・石田 勇
飯田 順一・大串 保雄・大宅 幸子
大谷 友則・岡松 眞幸・大場 幸延
奥井雄一郎
亀井 博之・神田 功一
川村美知子・加藤 宏典・木元真裕美
菊地 由美・小嶋 伸江・齊藤 雅彦
白石由貴子・篠 智子・鈴木 美帆
竹中 幸宏・高浜 明彦・高橋 京子
土屋 健一
中里由理枝・西原 相希
橋本 利子・原 俊介・服部加奈子
馬場 文彦・長谷川美加
面田佳奈恵・三浦 康子
山下 順子・山田沙代子・渡辺 高志

東京小児療育病院
みどり愛育園(寄付者)芳名
平成十三年八月、平成十四年一月
七十六名(五十音順・敬称略)

☆御寄付振込方法☆
“はぐくむ”と合わせて郵便局の振込用紙のみを同封致しておりますが、銀行の方が御便利の方は下記へお願い致します。
○東京三菱銀行中野支店(店番151)
○普通預金
○口座番号 4107235
○口座名 社会福祉法人 鶴風会後援会

- 安部 浩一・我妻 勝志・栗村 幸一
石野 裕子・石丸正太郎・今井 敏樹
今井 明子・石田 勇・稲田 勝彦
板垣 祝夫・岩本 陽子・宇佐見寿一
海老原明次・海老原健介・江田登茂治
江田 周二・大貫 淳・小保 晃
大場 吉延
亀井 博之・川村美知子・川田 順子
片瓜 伴夫・菊地 由美・菊地 豊
木原 徹郎・榎田 明美・小林 昌絃
小嶋 伸江
齊藤 雅彦・佐藤 登・清水 宏
清水 佳子・清水 光雄・渋谷麻利子
鈴木 美帆・隅山 協多・関根 雅弘
竹中 幸宏・高浜 明彦・棚川 幸次
都筑 尚子・土屋 健一・當眞 幸子
苗村 則行・中里由里枝・西原 相希
野垣 正子
原 俊介・馬場 文彦・橋本 利子
福岡 憲二・保坂 忠孝・本多 拓朗
松岡ミヨ子・松本 文夫・松山 文夫
面田佳奈恵・面田 真和・三浦 康子
三谷 つね・宮内 瞭一・守田 洋
守田 正三・森田 健一・森田 重晴
山下 順子・山崎 康修・山谷 登
矢島 元信・矢舟 康修・山谷 登
吉岡 千穂・吉永 勇男・渡辺真佐子